

## HAC 機材の鶴丸ロゴマークへの変更、 ならびに新制服決定について

2016年1月13日

第 15013号

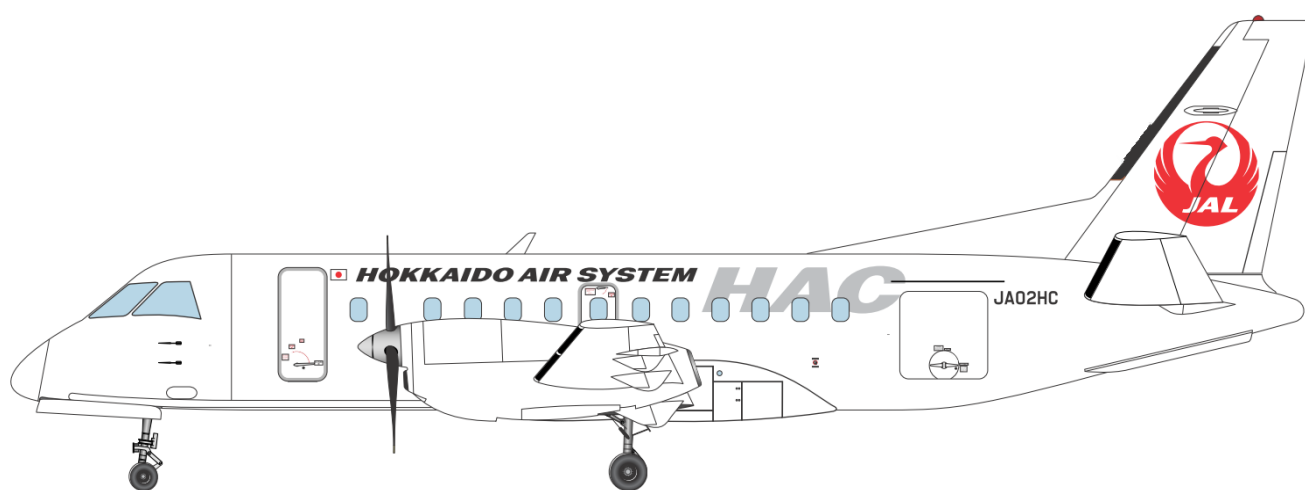
北海道エアシステム(以下「HAC」)は、2016年4月より機材塗装(SAAB 340B型機)を鶴丸ロゴマークに変更します。また乗務員および地上スタッフの制服につきましても、JALグループ共通のデザインに変更します。

HAC は、新しいロゴマークのもと、これからもお客さまの利便性とサービス品質の向上に努めてまいります。

### 1. 新塗装への変更について

HAC は 2014 年 10 月に JAL グループの一員となり、これに伴い、昨年 6 月に当社ロゴマークを鶴丸に変更し、丘珠・利尻・奥尻の空港カウンターも順次、鶴丸デザインにしました。ロゴマークの「鶴」は大空に美しく舞う鶴の姿をモチーフにしており、また、古くより日本人の気高い精神やきめ細やかな情緒を表現したもので、日本が世界に誇れる JAPAN ブランドの原点と考えています。また、「鶴丸」は 1959 年(昭和 34 年)に JAL 国際線の開設やジェット旅客機到来の時代に採用され、国際社会の中で、挑戦と成長を続ける日本の品格、信頼感、パイオニアスピリットを象徴するものでした。ロゴマーク「鶴丸」は、JAL グループの原点・初心をあらわしています。

変更時期：2016年4月下旬以降、順次変更



新塗装機(SAAB 340B型機)イメージ

### 2. 新制服について

導入時期：2016年4月1日

【運航乗務員】

お客さまに「安心・信頼」を感じていただけるよう、従来のシックな黒としました。

### 【客室乗務員】

鶴丸をモチーフにJALグループ航空会社(JAL、J-AIR、JTA、JAC、RAC、HAC)すべて同一デザインとなっています。各社の特色は、色違いのスカーフで表現されており、HACはラベンダーをイメージした紫色を一部取り入れたスカーフを着用します。

### 【地上スタッフ】

客室乗務員との一体感を表現するため、ノーブルな紺を基調とし、赤いラインを効果的に配した印象的なデザインとなっています。JALグループ統一のデザインです。

客室乗務員ならびに地上スタッフの制服は丸山敬太氏のデザイン制作・監修によるものです。



客室乗務員



地上スタッフ

以上